

# なかつ市議会だより

平成30年  
6月議会

「なかつ・わくわくふれあい広場」がオープンしました!!



4月14日、ダイハツ九州スポーツパーク大貞内に大型遊具の広場「なかつ・わくわくふれあい広場」がオープンしました。

中津市は 大分県内で最も出生率が高いにも関わらず、屋外での遊び場がなく市外に出かけているという声が多くいたため、この広場が計画されました。広場の名前には、運動意欲や道徳心・知恵がわく、子どもたちや家族・世代間のふれあいという意味が込められています。

たくさんの方に利用していただき、この中津市で子どもたちが元気にすくすく育ってほしいと思います。



中津市議会  
副議長  
恒賀 慎太郎

このたび議員の皆様の御推挙によりまして、第64代副議長に就任致しました。  
身に余る光栄に存じますとともに、責任の重大さをひしひしと感じているところでございます。

もとより浅学非才ではございますが、市民の皆様のお力添えをいただきながら、副議長という職責の重要性やその責務を認識し、議決機関としての機能を十分に発揮できるよう、藤野議長とともに市民にわかりやすく信頼される議会を目指して誠心誠意がんばって参ります。

今後ともより一層の市民の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げまして、副議長就任のごあいさつと致します。

「なかつ市議会だより」は、中津市ホームページにも掲載しています。

<http://www.city-nakatsu.jp>

なかつ市議会だより

検索

発行／大分県中津市議会

発行年月日／平成30(2018)年8月15日

## 6月定例会 一般質問

- ◆平成30年6月議会において、市政全般に対する一般質問が行われました。その中から主な質問を紹介します。(質問順)
- ◆質問のタイトルの中で、色を変えた項目(青色)についてのみ、質問と答弁の内容を掲載しています。



木ノ下 素信  
(新生・市民クラブ) ③

- ・生活道路・通学路の安全確保について
- ・空き家対策にもう一歩

**問** グリーンベルトの設置基準はあるか。整備の進め方は。

**答** 明確な基準はありませんが、市道の状況等を考慮し、関係する地域・学校等と協議を行い、グリーンベルト整備により歩行者の安全確保に努めます。

**問** カーブミラー等の保守点検、事故防止対策は。

**答** 嘱託職員と職員も併せ、目視だけでなく、触診等による点検を行い、異常があるものについては修繕や建て替えにより、施設の健全化に努めたいと考えます。

**問** 今年度空き家調査する調査内容は。

**答** 市内全域の戸建て住宅を対象とし、外観目視により、「利活用可能な空き家」「老朽危険空き家」に分類し、今後の対策の基礎調査とするものです。



千木良 孝之  
(新生・市民クラブ) ①

- ・安心・安全なまちづくり  
AEDの設置場所の状況
- ・スポーツ振興について  
大貞総合運動公園の整備状況
- ・子ども医療費の無料化

**問** 市内のAEDの設置箇所数と設置場所は。

**答** 公共施設は、現在144の施設に147台。また、ホテル、旅館、商業施設及び駅舎など不特定多数の人が出入りする事業所で、AEDが設置され救命処置のできる従業員がいる事業所を「救マーク認定事業所」として中津消防署が認定し、現在69ヶ所です。

**問** 宇佐市では、現在地から一番近いAED設置場所を案内してくれるスマホアプリがあります。中津ナビや防災ナビを活用し情報提供の考えは。

**答** 今後、中津市消防本部で実施して行きます。

**問** ダイハツ九州スタジアムのナイター照明設置は今後、いつ設置する計画ですか。

**答** 当初大型照明にかかる設置費や利用料及び基本電力を勘案した場合、それに見合うような利用が見込めないと判断で、施設設置を見合わせました。今後、利用状況や競技団体の動向など、総合的に勘案し、検討して行きたいと考えております。



須賀 瑞美子  
(新生・市民クラブ) ④

- ・大型遊具の安全な使用方法
- ・\*ALT、\*NETとの英語教育方針
- ・移住定住に向けた空き家対策
- ・外国人就労者への防災情報

**問** 大貞運動公園に新設された大型複合遊具すでに3件の事故がありましたので、先ず事故防止対策と安全な利用方法は。

**答** 原因は遊具の対象年齢の6歳に満たない小さなお子さんが保護者の付添いなく遊具を利用したことです。今後の対応は、仮設で設置した看板を本設のものと替え、遊具の対象年齢や保護者の付き添いをお願いする放送施設を設置する予定です。

**問** 小中学校の外国人英語指導助手は、県内自治体はALTだけですが、中津市は独自にNETを雇用しています。その人数、費用、一人当たりの報酬は。中学生の英語力は県下でどうですか。私の調査では、別府市の費用は中津市の三分の一です。

**答** NETは5名で、今年度委託業務契約金額で一人当たり572万円です。英語力は、英検3級取得や県学力調査(3技能)では大分県を若干下回る状況ですが、コミュニケーション力や学習意欲の向上に効果を発揮しています。



大塚 正俊  
(新生・市民クラブ) ②

- ・災害に強い地域づくり
- ・人口減少に立ち向かう
- ・JR九州の株式の購入による経営への参画
- ・子ども医療費無償化に向けて

**問** 旧下毛地域では、学校統合の影響で遠距離通学をしている小中学生の通学費について、無料のスクールバス、有料の路線バス・コミュニティーバスの利用で個人負担に学校間格差があります。通学にお金がかかる地域に移住、定住促進を図ることは困難で、交通費の無償化をすべきでは。

**答** これまで、小中学校の通学における交通手段の確保や保護者負担軽減を行なっています。今後も、制度のあり方、施策の効果や制度など総合的に勘案し、適正な方法を考えたい。

**問** 今年4月の子ども医療費の無償化(通院)は、全国1,741市区町村では中学生までが89%、高校生までが31%となっており、早急に実施すべきでは。

**答** 実施に至るまでには様々な事柄がありますが、医師会や市民病院の小児科医が参加する協議会を設置する中で、持続可能な小児救急診療体制や予防医療方策等を検討しながら、子ども医療費の無償化を協議していくたい。

あら き ひ ろ こ  
**荒木 ひろ子**  
(日本共産党)

⑦

- ・小中学生の通院医療費の無料を早く
- ・登下校の子ども達の交通安全対策と犯罪から守るために安全対策の加速化を

問 今や全国で子どもの命を守る医療費無料の制度が実施され、95%の自治体で小中学生の通院費が無料となっています。中津の様な就学前までという自治体は、5%弱です。奥塚市長の任期中早期に実現させることを求めます。

答 無料化の市民の声や市議会での要望は受け止めています。腰を入れて取り組みます。

問 中央町労金前の狭い歩道の安全対策は。道の駅から八面山方面へ向かう道路は街路灯もなく大変暗い、クラブや塾帰りの中高生の安全対策を。

答 歩道拡幅については、現在の歩道を切り下げ、歩行者通行帯としてのグリーンベルトを地元関係者等の意見を聞きながら、優先順位にて対応したいと考えています。街路灯については、地域からの要望として「街路灯申請書」を申請いただきましたら、現地調査を行ない、「中津市防犯灯設置基準」に基づき、九州電力や周辺農地耕作者と協議や調整を行なった上で対応してまいります。

さが ら たか のり  
**相良 卓紀**  
(前進)

⑤

- ・今後の防災対策について  
今後の防災対策の基本的な考え方  
災害時における情報収集と情報発信システムの強化

問 金吉地区での災害を受け今後の自然災害全般に対する防災対策への取り組みの基本的な考え方は。

答 防災訓練の実施や自主防災組織、防災士の育成等の自助、共助の取り組みや情報伝達手段の充実等、公助の取り組みに力を入れて行きたい。

問 今回の災害後、土砂災害の危険信号をキャッチしたら市への通報を市民に呼びかけているが、スマホ等による通報システム構築の考えはないか。

答 スマホ等を使った通報システムについては、2ヶ月間の試験運用をしてから導入の判断をしたい。試験運用は出水期前の6月中旬以降に開始予定。

問 防災対策として緊急防災・減災事業債を活用して監視カメラ等を設置する考えはないか、あればその結論をいつまでに出すか。

答 現在各支所に監視カメラや水位計の設置希望箇所の調査を行っており、出そろった時点で検討を行いたい。設置を行うとなれば平成31年の出水期までに設置し情報収集に活用していきたい。

かわ うち や ち よ  
**川内 八千代**  
(日本共産党)

⑧

- ・小中学生の医療費無料化早く
- ・国民健康保険税の負担見直し
- ・公共交通（コミバスや乗り合いタクシーなど）の拡充を
- ・子ども達の安全（通学路など）

問 市長は、「市民や市議会でのご要望を真摯に受け止める」と答弁した。市長の任期中に小中学生まで無料化できると理解していいのですか。

答 任期中の如何に関わらず、あらゆる課題に全力を尽くします。

問 モデルケースとして年収4百万円で夫婦子2人の世帯での、国保及び共済健保との負担額の比較は。国保だけは無収入の子どもにも課税されている。

答 年税額として国保53万円、共済健保22万円の負担額です。均等割り保険料は子育て支援と相入れないので軽減制度創設を市長会は国へ要請しています。

問 高齢化でコミバス拡大や乗り合いタクシー導入の要望が強い。年約9,000万円支出の公共交通拡充を。

答 旧市内のコミバス利用は三保線で平均3.7人（平日）、豊前中津市民病院線は平均5.4人（平日）の乗車率です。路線バスは17路線で年間約26万人が利用、維持確保が必要です。今後も検討していきます。

まつ い やす ゆき  
**松井 康之**  
(新生・市民クラブ)

⑥

- ・ラグビーワールドカップ誘致活動の経緯と今後  
・部落差別の解消推進に関する基本方針、人権同和教育基本方針の策定について  
人権推進協議会の設置について

問 どのような誘致活動をやってきたのか。

答 誘致活動としては、組織委員会が定める、公認キャンプ地の施設等の基準を満たすよう、既存の施設を活用し、試合会場までのアクセスの良さや練習施設などをトータル的に県と一体となってアピールしてきました。

問 今後の課題と次に何を目指すのか。

答 ラグビーワールドカップ2019の本大会は県内でも5試合開催されるため、今後は大会の機運醸成やこの経験をオリンピックキャンプ誘致に繋げていきたいと考えております。

問 大分、別府でキャンプが行われるが、中津での観光の考えは。

答 観光パンフレットの作成や県補助を利用した観光地のトイレの洋式化を行ってきた。今後も継続して実施を行って、広域的な誘客PRにも努めていく予定です。

**語句の説明**

\* ALT (外国語指導助手)

\* NET (ネイティブ・イングリッシュ・ティーチャー)は、外国語活動や英語の授業などで、外国語指導助手としての業務を行う人。(ネイティブ・イングリッシュは、発音や土地の言語を自然な英語で話せる。)

恒賀 憲太郎  
(敬天親和会)

(11)

- ・公園健康遊具の適正な使い方に向けて
- ・弱視の早期発見に向けて

**問** ダイハツ九州スポーツパーク大貞公園内に設置されている健康遊具の表示板改善と損傷部の修繕は検討されているか。

**答** ダイハツ九州スポーツパーク大貞の健康遊具については、4月の定期安全パトロールにて判定を行い、今後修繕する予定となっています。使用器具表示版もわかりやすいものにして、出来るだけ早く修繕等の対応をしたいと考えています。

**問** 医学的弱視にある子どもの早期発見の為、視能力訓練士及び弱視専門機器による検診の導入は考えられないか。

**答** 現状では、協力可能な視能訓練士の人数などの状況も不明で、関係医療機関との協議を重ねる必要があると思いますので、他市の状況を確認しながら判断していきたいと思います。

三上 英範  
(日本共産党)

(9)

- ・自然災害から市民の命を守るために、市がなすべきことは
- ・病気から命を守るために
- ・中山間地の持続の施策を
- ・小規模校教育の在り方を問う

**問** 市民も災害原因を自らのものとするため、市が主催して「4.11山崩れ対策のシンポジウム（仮称）」を計画されると提案しますがいかがですか。

**答** 現在、農林水産省等や学識経験者による原因究明が行われており、市としては、その結果を待ちたいと思います。

**問** 簡易水道料金値上げ、軽自動車税重課、米価下支え廃止は、特に旧郡部住民の生活を圧迫するので、政府に改善策を求めるべきでは。

**答** 地方自治の本旨は、住民福祉の増進ですが、公平の原理を保つつ、行政を推進することが必要で、国策に対し、異を唱える必要がある場合は、全国市長会などを通して意見具申していきます。

**問** 市教委は、学校規模の大小による教育の質がかわらないようにすべきと考えますが。

**答** 小規模校であっても、市の学校職員については大規模校同様の人員配置をし、子どもが豊かな教育環境で過ごせるよう配慮しています。

小住 利子  
(公明党)

(12)

- ・みんなが子育てしたくなるまちづくり
- ・高齢者が望む幸せな最期を迎える為に
- ・遺族の負担軽減の手続き導入

**問** 多死社会を迎えるに当たり、看取りの体制をどう考えるか。

**答** 看取りの体制については、在宅医療・介護連携推進協議会の作業部会で検討しています。訪問診療を複数の医療機関で対応する事も含め、中津市在宅医療・介護連携支援センターの中でも看取りのルールや、人材バンクなどを検討しているところです。今後は、看取りについて市民講座等で普及啓発していきたいと思います。

**問** 新聞で紹介された、別府市の「おくやみコーナー」のようなワンストップ化に向けた手続きの導入について。

**答** 市の姿勢として、出生や死亡などにより必要となる各種手続きについて、手続きの時間を短縮し利便性を高める取り組みはとても大事なことと考えます。システム構築など調整課題はありますが、出生時の手続き簡素化も併せ、更に情報収集に努めつつ、取り組みを進めたいと考えます。

今井 義人  
(新生・市民クラブ)

(10)

- ・通学路の安全確保
- ・防災訓練の実施
- ・観光振興について

**問** 通学路の中で危険が予測される個所に防犯カメラの設置は出来ませんかお伺いします。

**答** 大分県警察では、「平成30年度子ども見守り街頭防犯カメラ設置支援事業」を推進しており、防犯カメラを設置する自治会等に対し、一部補助金を出していますが、電気代や維持管理費や修繕費等は設置団体の負担となります。受付は中津警察署生活安全課が窓口になっています。

**問** サイクリングターミナルの利用促進とロードの維持管理についてお伺いします。

**答** 利用促進については、福岡を拠点とするメディア向けのモニターツアーを開催する等、耶馬渓でのサイクリングの魅力をPRしてきました。今後も福岡方面を中心に多方面へ積極的に情報発信を行っていきます。道路の維持管理については、管理者である県と緊密に連携を取ることで適宜改修を行っていただき、安全・快適に走行できるよう努めています。



奥山 裕子  
(新生・市民クラブ)

⑯

- ・旧優生保護法からくる問題について  
中津市での優生手術の歴史と実態  
中津市での調査の考え方  
この問題に対する本質の捉え方と  
今後の考えは

問 旧優生保護法の「命の選別」と言う悲しい歴史から私たちは何を学ぶかが大事だと思います。報道等を市としてどのように感じていましたか。

答 強制手術の報道が増え当事者の思いを考えると大変心が痛みます。

問 中津市での優生手術の実態把握と調査の考え方。

答 市に当時の資料は無く、優生手術の歴史と実態は分かりません。調査は今後、国や県の動向を見ながら対応していきます。

問 私達の価値観が変わる程の問題提起だと思うが、市としての本質の捉え方と今後の考えは。

答 なによりも人権を尊重する事は重要だと思っています。それで「中津市人権を尊重する社会づくり推進条例」を制定し、障がいのある人もない人も、障がいを理由とするような社会を解消する取り組みを一層促進したいし、そのことが障がいのある人が選択の機会を確保されて必要な支援を受けていく、そう言う社会づくりに取り組みたいと思います。



村本 幸次  
(前進)

⑰

- ・再犯防止推進計画について  
・安心して暮らせるまちづくりについて  
・人権尊重社会の確立について

問 再犯防止推進計画の策定・実施に向けて行政としての役割は。

答 市としましては、国や県、並びに更生保護活動に従事する保護司の方々や民間企業等と協働して犯罪や非行をした人への各種支援を行い、「安全安心なまちづくり」、「暮らし満足No1のまち中津」の実現に向けて、引き続き努めてまいりたいと思います。

問 以前の防犯パトロール車の搭乗者を改めた理由とその効果は。

答 平成28年度から現在の「安心パトロール隊」と改め、隊員には元警察官が4名いるため、通常の防犯パトロールや交通事故防止はもとより、事件事故に遭遇した際の警察や救急への緊急通報や現場における初動措置にも当たっています。事例としては、国道212号の交差点で発生した車両同士の人身事故を発見、救急措置や110番、119番通報を行うなどの事例があります。



山影 智一  
(敬天親和会)

⑯

- ・魅力ある中心市街地について  
久留島武彦記念館との連携  
丸山町公園地線等の愛称と安全対策  
・福祉、医療、建設の申請など行政事務改善

問 日本のアンデルセン、久留島武彦氏と親友の村上巧児氏が設立した童心会館。市に寄付され、新童心児童館（仮称）が完成します。縁のある玖珠町の久留島武彦記念館との連携事業をする考えは。

答 完成後も、旧童心会館の設立の経緯を尊重し運営することを前提に、久留島武彦記念館と密に連絡を取りながら、お互いに連携の方策を探ります。

問 中津南高校から中津城まで整備が進み交通量も増え、交通事故の新聞記事が出ています。安全対策の考えは。また、同道路の愛称を「学問のすゝめ通り」など、公募等で愛称をつける考えは。

答 安全対策と事故防止のため、中津警察署と協議の上、交差点マークの増設で対応したいと考えています。愛称は、「福澤通り」、「産業道路」など、地域の方々より時間の経過とともに、適当な愛称が定着することも期待されますが、今回の整備にあわせて、地域からそうした要望、意見等が出されれば、協議をさせていただきます。



草野 修一  
(前進)

⑰

- ・土地の所有者不明化に対する市の取り組みについて  
・中津市全域のケーブルテレビ網施設について

問 所有者不明の土地の現状をどのように把握し、どのような取り組み対策を取っているのか。

答 税務課では、納税通知書発送の際に法務局が発行した相続登記に関するパンフレットを同封したり、ホームページや市報でのお知らせ、また、大分県市長会を通じ国への要望も行っております。

問 地域の総合的な公共情報通信基盤としてのケーブルテレビネットワークの役割を再検討する時期にきているのではないか。その方向性は。既設のケーブルネットワークに防災・災害・福祉情報配信システムを導入する考えはないか。

答 ケーブルネットワークについては、旧下毛の難視聴解消による地域間格差解消などのために整備しました。今後とも市民への情報伝達手段の重層化を図るため、技術の進歩にあわせケーブルテレビに限定せず多様な方法を検討し続けます。

こ もり み ち とし  
**古森 三千年**  
(敬天親和会)

(19)

- ・移住者について
- ・青パトについて
- ・市道の樹木について
- ・教育者について



問 移住者世帯数と人員は。

答 空き家バンク制度を通じて県外から移住された方は、4月30日現在で34世帯79名です。市内を含む全体では81世帯212名です。

問 青パトについて。

答 青パト乗務員は、交通安全や各種防犯のために一人で帰宅中の児童等を見掛けた際は、子どもの安全確認や注意喚起を直接呼び掛けています。

問 市道の樹木の植える目的は。

答 景観を良好に保ち、木陰により日差しを緩和し、歩行者や自転車の車道への飛び出しや、自動車の歩道への乗り上げを防止するためです。

問 教育者について、中津市での規則は。

答 教職員の任命権者は県教委だが、市教委は服務監督者として、服務規律の遵守について指導しています。万が一信用失墜行為があった場合、十分事実確認を行い指導や処遇等の判断を行っていきます。

ふる え しん いち  
**古江 信一**  
(前進)

(17)

- ・今後の移住政策について、人口減少・超高齢化社会を見据えた前向きな改善を



問 移住政策を旧下毛地域限定とせず、市内全域を対象にした人口減少対策として考えて頂きたい。

答 人口減少が著しい旧下毛地域への移住施策の推進を図っており、旧市内についても今後、多方面から検討する必要があると考えています。

問 市内の事業所が必要とする労働力不足を補うための移住支援策を検討してはどうか。例えば保育士や介護に関わる方など。

答 保育士等奨学金返還支援事業費補助金として支援を行っており、今後も必要に応じ、関係部局と連携して施策の更なる推進を図りたいと考えています。

問 「関係人口」(地域内にルーツがある方)がUターンしやすい政策をJCや経済界・同窓会等と連携して推進してはどうですか。

答 「在京中津会」や各地の県人会、同窓会等において、継続したつながりを持つ機会等の創出に向けて努力してまいりたいと考えております。

### 議員永年勤続表彰



第94回全国市議会議長会定期総会（5月30日）において、3名の議員が議員永年勤続表彰を受け、本会議で表彰状の伝達式がありました。

〈写真左から〉

議員在職15年以上 今井 義人 議員  
議員在職15年以上 藤野 英司 議長  
議員在職15年以上 古江 信一 議員

まつ ば たみ お  
**松葉 民雄**  
(公明党)

(18)

- ・災害対策について
- ・所有者不明土地について
- ・中小企業対策について
- ・行政のリスク管理について
- ・高齢者対策について

問 今回の災害に限らず、さまざまな復旧復興事業において、建設業者の存在は大変に大事な存在です。少子高齢化が進む中で、生産年齢人口が減少し、建設関係に就業する若者が減り、人材不足が進む中で大変に経営が難しい時代になっています。現状が厳しい中にあって建設業の担い手を確保するために、大分県として助成制度の新設が報道されていましたが、市としての支援策の内容は。

答 大分県では、平成29年度から県内建設業者の生産性向上に役立つ設備導入に要する経費の助成を、また、平成30年度からは、就労環境改善のための設備導入や就業規則の見直し、自社の情報を発信するためのホームページ作成等に要する経費の助成事業を実施しています。市としても、建設業は地域の安全・安心を担う重要な業種であり、県と連携して支援事業の周知啓発を行ってまいります。

### 虚礼廃止にご理解ご協力を

議員は、公職選挙法に基づき以下の行為は禁止されています。

- お中元
- 初盆等のお供え
- 暑中見舞い状
- お祭りへの寄附
- お歳暮
- 年賀状 等

また、市民の皆様が議員に寄附等を求めることが禁止されています。趣旨をご理解のうえご協力をお願いいたします。

## 6月議会で決まった内容

平成30年第2回定例会は、6月1日から6月29日までの29日間にわたり開催されました。内容としては予算関係議案1件、条例関係議案9件、その他の議案3件、計13件を可決し、さらに、人事案件1件を同意、報告2件を承認しました。なお、意見書4件のうち3件を原案通り決定、1件を否決しました。以下にその一部をお知らせします。

### 条例

#### ◆中津市税条例の一部改正について

- ・地方税法の一部改正に伴い、たばこ税率の引き上げや加熱式たばこの課税方法の見直しなど所要の改正を行うための条例の一部改正

#### ◆中津市都市計画税条例の一部改正について

#### ◆中津市監査委員条例の一部改正について

#### ◆中津市奨学資金条例の一部改正について

- ・奨学生の資格要件の見直し及び申請期日の変更を行うための条例の一部改正

#### ◆中津市体育施設条例の一部改正について

#### ◆中津市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

#### ◆中津市指定地域密着型サービスの事業に係る申請者の要件並びに人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について

#### ◆中津市指定地域密着型介護予防サービスの事業に係る申請者の要件並びに人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について

#### ◆中津市病院事業及び診療所事業の設置等に関する条例の一部改正について

- ・標榜する診療科目を追加し、診療環境の充実を図るためにの条例の一部改正

### 補正予算

#### ◆平成30年度中津市一般会計補正予算（第2号）

- ・土砂災害による風評被害対策として、夏休み以降の観光シーズンの誘客を図り、福岡市を中心としたPR活動及び“やばけい観光ツアー”造成・販売に要する経費の予算措置
- ・児童クラブの建替を支援する経費
- ・就学困難者に対する奨学金給付における新規奨学生の拡充に要する経費

### 人事

#### ◆中津市固定資産評価審査委員会委員の選任について

西畠百子氏（50歳）（耶馬溪町）

※（ ）内の年齢は議案提出時の年齢

### 報告

#### ◆専決処分報告について（平成30年度中津市一般会計補正予算（第1号））

#### ◆専決処分報告について（中津市国民健康保険税条例の一部改正）

### 意見書

#### ◆教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に関する意見書

#### ◆予防接種に対する国の財政措置を求める意見書

#### ◆地方財政の充実・強化を求める意見書

以上3件の意見書は原案通り決定し、関係機関へ提出しました。

#### ◆日出生台演習場での「日米共同訓練」に関する意見書

以上1件の意見書は否決されました。

### その他

#### ◆財産の取得について

#### ◆市道の路線廃止について

#### ◆市道の路線認定について

#### ◆賛否の分かれた議案

[議第71号] 平成30年度中津市一般会計補正予算（第2号）

（個人ごとの表決結果を賛成○、反対×、棄権一、欠席は欠で表しています。）

議案番号	議決結果	新生・市民クラブ										前進						敬天親和会				日本共産党			公明党		緑水会	
		大塚正俊	今井義人	須賀瑠美子	奥山裕子	松井康之	吉村尚久	木下素信	千木良孝	古江信一	草野修	本幸	角野祥臣	藤野英司	高野良信	相良卓	相良信	林秀明	中村昭	古森三千	恒賀智	山影	荒木ひろ子	川内八千代	三上英範	松葉民雄	小住利子	中西伸之
議第71号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○

※ 上記以外の議案（請願、意見書・決議・修正案等の議員提出議案を除く）については、全会一致で原案可決、承認となりました。  
なお、議長は採決に加わらないため斜線としています。

# 定例市議会にて決まった議会新人事

## 広報広聴委員会 9名

中津市議会基本条例（平成28年中津市条例第30号）第14条に規定する広報広聴のために設置された委員会です。

委員長 今井義人（新生・市民クラブ）  
副委員長 角祥臣（前進）  
委員 川内八千代（日本共産党）  
草野修一（前進）  
須賀瑠美子（新生・市民クラブ）  
恒賀慎太郎（敬天親和会）  
松葉民雄（公明党）  
林秀明（前進）  
木ノ下素信（新生・市民クラブ）

## 議会運営委員会 9名

議会の運営に関する事項、会議規則、委員会条例、その他議長の諮問事項を審査するために設置された委員会です。

委員長 山影智一（敬天親和会）  
副委員長 千木良孝之（新生・市民クラブ）  
委員 三上英範（日本共産党）  
村本幸次（前進）  
相良卓紀（前進）  
古江信一（前進）  
松葉民雄（公明党）  
吉村尚久（新生・市民クラブ）  
大塚正俊（新生・市民クラブ）

## 自由討議

### 1. 空き家の利活用に向けて

- ①空き家情報の提供
  - ②空き家バンク制度の市内全域への導入
  - ③空き家改修補助内容・エリアの拡大
  - ④空き公共施設の利活用
- （補足説明者：木ノ下議員）

### 2. 所有者不明等土地問題について

- ①未登記対策について
  - ②所有者不明土地対策の取り組みについて
  - ③未然防止の取り組みについて
- （補足説明者：松葉議員）

以上2件について自由討議が行われました。

## ☆インターネット議会放映(録画)は、いつでも視聴できます。

本会議の映像をパソコンやスマートフォンよりインターネット上でご覧いただけます。

ライブ配信（生中継）と録画配信で、録画配信には、見たい映像を日付や議員名等から検索できる機能をつけています。

インターネット放映は [中津市議会](#) [検索]



よりご覧ください。

各議員の一般質問、代表質問、議案質疑の内容につきましては、市議会日程の該当日の約2日前に市議会ホームページでお知らせいたします。

## ☆あなたも、議会を傍聴してみませんか。

本会議の傍聴は、事前の申し込みがなくてもいつでもできます。また、委員会は委員長の許可を得て、傍聴できます。

一般質問は、議会ホームページのライブ・録画放映、ケーブルテレビの放映、図書館でのDVD貸し出しでご覧いただけます。

本会議の議事録は、議会事務局・図書館でご覧になることができます。また、ホームページ上でも閲覧できます。ご自由にご利用ください。

## 中津市都市計画審議会委員 5名

委員 荒木ひろ子（日本共産党）  
高野良信（前進）  
古江信一（前進）  
中西伸之（緑水会）  
木ノ下素信（新生・市民クラブ）

## 平成30年第3回定例会の予定

9月	3日(月)	本会議(会期・議案上程)
	12日(火)	代表質問
	13日(水)	
	14日(木)	本会議「一般質問」(3日間)
	18日(月)	
	21日(木)	議案質疑
	25日(月)	常任委員会
	26日(火)	
10月	1日(月)	自由討議
	3日(水)	本会議(委員長報告・質疑・討論・採決・閉会)

## 決算審査日程表(案)

日 時	審査順序	備考(審査場所)
10月 5日(金) 10時00分～	産業消防委員会	第1・第2委員会室
10月 9日(火) 10時00分～	厚生環境委員会	第1・第2委員会室
10月 10日(水) 10時00分～	総務企画委員会	第1・第2委員会室
10月 11日(木) 10時00分～	教育建設委員会	第1・第2委員会室